

知らない間に パトロールになっている。

三瓶山の麓に姫路から移住して2年、
ワサビ農家をしながら新聞配達をしている。
配達することで地域に早く馴染むことができた。
朝仕事をすれば昼からずっと農作業ができる、
それが新聞配達のいいところだ。

山村で一人で暮らしている老人も多い。
ポストに新聞が溜まっているのか、
変わったところはないかと、日々気をつけている。
電気の消し忘れ、蛇口の締め忘れ、火事を通報したこともある。

イノシシ、タヌキ、キツネ、ウサギ、アナグマなど、
配達中にたくさん動物に出会う、それが楽しくて仕方がない。
ドライブレコーダーに映った動物の動画をYouTubeに上げたり、
朝焼けをSNSにアップしたりと、配達中の出来事を楽しんでいる。

「投稿しても『いいね!』が少しくだけなただけだね」と西さんは語る。

新聞を配ることは、
気を配ること。